

HRN は、国際刑事裁判所 (ICC) がイスラエルのネタニヤフ首相とガラント前国防相に対して発した逮捕状を支持する。パレスチナ民間人に対して犯した戦争犯罪と人道に対する罪について責任を問われなければならない。

2024 年 11 月 22 日

HRN は、2024 年 11 月 21 日に国際刑事裁判所 (ICC) 第一予審裁判部が発表した「パレスチナ国家の情勢」における以下の 3 つの事案に関する最近のニュースを歓迎する。¹

- 同裁判部は、2023 年 10 月以降のガザ紛争における戦争犯罪および人道に対する罪の疑いで、イスラエルのベンヤミン・ネタニヤフ首相と最近解任されたイスラエルのヨアヴ・ガラント前国防相に対する逮捕状を発行した。
- 同裁判部は、同紛争における戦争犯罪および人道に対する罪の疑いで、ハマスの指導者モハメド・デイフに対する逮捕状を発行した。イスラエル軍は昨年 7 月に空爆によりデイフ氏を殺害したと発表したが、同氏の死はハマスによっては確認されていない。
- 同裁判部は、イスラエル政府による同件に関する ICC の措置に対する要請および異議申立 2 件を却下する決定を 2 件発表した。

1. 逮捕状

ネタニヤフ首相とガラント前国防相に対する逮捕状発行にあたり、同裁判部の判事は、ガザ紛争中の公務において、「戦争手段としての飢餓という戦争犯罪」「殺人、迫害、その他の非人道的行為に対する罪」に関して、「刑事責任」を負うと「信じるに足る合理的な根拠がある」と述べた。

また、同裁判部は、ネタニヤフ首相とガラント前国防相が「意図的に、かつ故意に、生存に不可欠な物資をガザ地区の民間人から奪った」と信じるに足る合理的な根拠があるとも述べた。その中には、人道支援団体が、ガザ地区の人々に援助、食糧、その他の物資の提供す

¹ ICC, "Situation in the State of Palestine: ICC Pre-Trial Chamber I rejects the State of Israel's challenges to jurisdiction and issues warrants of arrest for Benjamin Netanyahu and Yoav Gallant", Press Release, 21 Nov. 2024, <https://www.icc-cpi.int/news/situation-state-palestine-icc-pre-trial-chamber-i-rejects-state-israels-challenges>.

ることを「妨害」したり、条件を付けたりしたほか、電気や燃料の供給を遮断し、水へのアクセスや病院が適切な治療を提供する能力に「深刻な影響」を与えたことが含まれる。全体として、「ガザ地区の民間人の一部に壊滅的な打撃を与えることを目的とした生活環境を作り出し」、その結果、栄養失調や脱水症状で子どもが死亡するなど、民間人の死を招いたとされている。また、その行為には、軍事的必要性も正当性もなかったとしている。

逮捕状は、形式上「秘密」とされているが、現在も犯罪行為が継続しているとみられることや、被害者とその家族が逮捕状の存在を知ることが有益であることを踏まえ、内容の公開を決定した。逮捕状は、ICC の加盟国 124 カ国に対し、当該 3 名が自国内で発見された場合には逮捕する義務を課すものであり、ネタニヤフ政権の外交上の影響力と信頼性を大きく制限することになる。

2. イスラエルの要請と異議申立を却下する決定

同裁判部はまた、ICC の管轄権について「同意していない」というイスラエル政府の異議申立を却下した。同裁判部の管轄権はパレスチナ国家の領域管轄権に基づくものであり、これは従前より決定されたものであることから、イスラエルの同意は必要ないとしている。さらに、逮捕状が発行される前に管轄権に対する異議申立を行うのは時期尚早であるとした。

また、同裁判部は、捜査に関する通知がなかったことを理由に、逮捕状申請の審議停止を求めたイスラエルの要請も却下した。検察が 2021 年にイスラエルに捜査を通知したが、当時イスラエルは延期を要求しなかったことを挙げ、また、捜査条件は変わっていないため、新たな通知は不要と判断した。

3. 勧告

HRN は、ICC 第一予審裁判部の逮捕状発行とその決定を歓迎する。各国政府には、ネタニヤフ首相やガラント前国防相をはじめとするイスラエル政府関係者による重大な国際刑事法違反に対する責任を追及するという ICC の目的を促進するため、また、イスラエル政府に対する圧力を強化し、ガザ地区での紛争と、続く民間人への違反行為を終わらせるため、以下の措置を講じるよう要請する。

- ICC の逮捕状を尊重、支持し、外交声明を通じて ICC およびその決定の正当性をより強固にすること。
- イスラエルおよびハマス軍による即時停戦を求めること。
- イスラエル政府に対する制裁および拘束力のある武器禁輸措置を支持し、適用すること。また、適切な外交および経済措置、ならびにイスラエル政府の国連総会からの追放など、その他の形の圧力をかけること。